



平成30年2月13日

平成29年度NBC災害総合訓練の実施について

～意図的な化学物質の散布により多数の傷者が発生するC災害～

東京消防庁では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、大規模スポーツイベント時に発生した化学テロ災害を想定し、警察や医療機関等と連携したNBC災害総合訓練を、昨年12月に新設された八王子市の東京消防庁南多摩総合防災施設で実施します。

1 実施日時

平成30年2月16日（金）10時00分から11時30分まで

2 実施場所

東京消防庁南多摩総合防災施設（東京都八王子市鎌水二丁目108番地2）
（別図のとおり）

3 訓練想定

「マラソン大会を標的とした車両突入及び化学剤散布による意図的な複合災害が発生したもの。」として、警察や医療機関等と連携した総合的な訓練を実施します。（別添えのとおり）

4 統裁者

第九消防方面本部長 青木 浩（あおき ひろし）

5 参加隊（計35台 135名）

消防救助機動部隊、化学機動中隊、救急機動部隊、ポンプ隊、指揮隊、救急隊、特別救助隊、資材輸送小隊等

6 参加関係機関（計4機関 13名）

南大沢警察署、東京DMAT（独立行政法人国立病院機構災害医療センター、東京医科大学八王子医療センター）、損保ジャパン日本興亜株式会社

7 その他

- (1) 取材を希望される社は、2月15日（木）12：00までに広報課報道係までご連絡ください。

- (2) 8時30分から訓練リハーサルを行います。ご覧になりたい場合は広報課報道係までご連絡ください。
- (3) 来場者は報道機関受付で受付してください。訓練概要について9時30分から受付付近でレクチャーを行います。
- (4) 取材にあたっては自社腕章を着用し、場内では係員の指示に従い、事故防止に配慮してください。
- (5) 駐車位置については、別図のとおりです。係員の指示に従い駐車してください。

問合せ先

（東京消防庁（代） 電話 3212 - 2111
特殊災害課化学災害係 内線 3715
広報課報道係 内線 2345～2349）

東京消防庁南多摩総合防災施設全体図



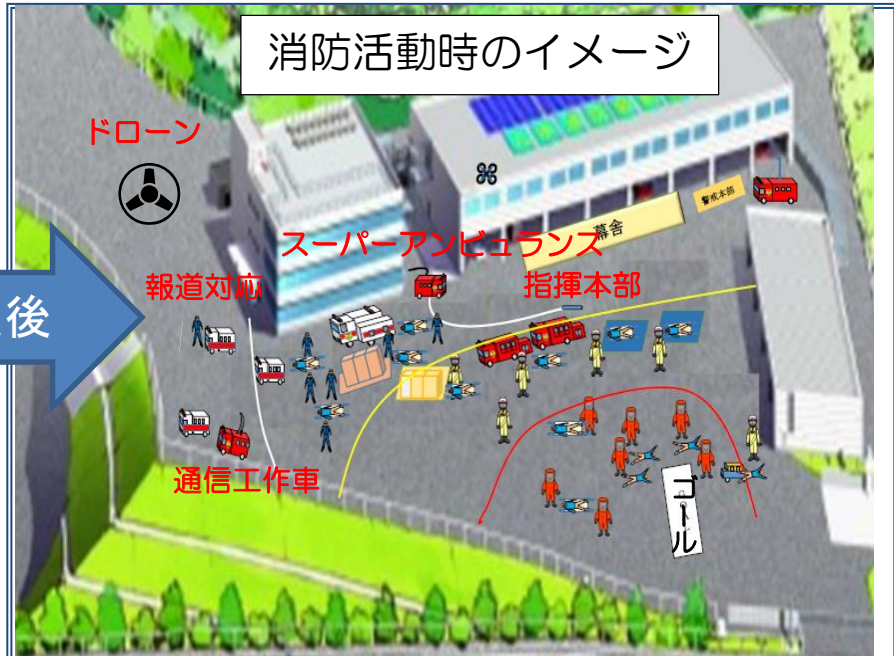
別添え

警戒活動時のイメージ



発災後

消防活動時のイメージ



- ① ドローン及び特殊災害対策車のポールカメラによる監視警戒
- ② 警戒員のウェアラブルカメラによるライブ映像の配信
- ③ 通信工作車を活用した現地警戒本部及び作戦室へのライブ配信
- ④ 警察官等と協力した警戒配備

- ① 通信工作車及びドローンからの情報を活動に反映
- ② 危険・除染区域への局面指揮者配置による救出活動の効率化
- ③ 救急機動部隊による現場救護体制の強化
- ④ スーパーアンビュランスの活用による現場救護所の効果的運用
- ⑤ 現地警戒本部の医師及びDMATとの連携強化